

一般社団法人日本肝胆膵外科学会
2021年(令和3年)度事業報告書
※2021年4月1日～2022年3月末まで

1:肝胆膵の外科に関する学術集会の開催

第33回(2021年)日本肝胆膵外科学会・学術集会を開催した。

会長: 久保正二(大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 病院教授)※現在は、大阪公立大学

テーマ: エキスパートから生命科学へ

会期: 2021年6月2日(水)～3日(木)

会場: 完全オンライン形式にて開催

902題の演題が集り、参加者は2,008名であった。

2:機関誌の発行

・発行について

本学会英文機関誌 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences (JHBPS)を発行し、Monthlyに発刊し、冊子は評議員の先生方に送付した。

28巻4号2021年4月	1,714部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻5号2021年5月	1,714部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻6号2021年6月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻7号2021年7月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻8号2021年8月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻9号2021年9月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻10号2021年10月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻11号2021年11月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)
28巻12号2021年12月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)
29巻1号2022年1月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)
29巻2号2022年2月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)
29巻3号2022年3月	1,734部発刊(オンラインジャーナルも含む)

・Impact Factorについて

Impact Factor 7.027(令和3年(2021年)7月発表文)

(Surgery分野212誌中10位)

(Gastroenterology & Hepatology分野131誌中18位)

3: 2021年6月社員総会終了後の役員変更

なし

4: 2021年6月社員総会終了後の学会幹事変更

なし

5: 高度技能専門医認定に関する事業

2021年6月

高度技能専門医資格認定委員会

新規申請

書類審査: 148名の申請者のうち、初回申請者の96名の審査を行い65名を合格とした。

ビデオ審査: 書類審査合格者65名と書類審査免除者52名、合わせて117名について審査を行った。117名のうち、62名を合格とした。

(肝臓の合格率は58.1%(31名中18名)、膵臓の合格率は51.2%(86名中44名)、ビデオ審査全体では53.0%の合格率)

更新申請

2011年および2016年に認定された高度技能専門医55名全員から更新申請書類が提出され、全員の更新を認めた。

以上により、本学会の高度技能専門医数は421名となる。

指導医資格認定委員会

更新申請

2011年に認定された高度技能指導医についてはNCDへの術者登録エラーにより症例が不足している申請者1名を非認定とした。これにより、高度技能指導医更新申請者44名のうち43名を高度技能指導医として更新可とした。名誉指導医については非認定となった指導医1名を含む申請があった8名全員認定した。

以上により、本学会の高度技能指導医数は517名となる。

修練施設認定委員会

新規申請

A施設認定への申請は無かった。B施設認定への申請が22施設からあった。審査の結果、22施設中11施設を認定し、11施設を非認定とした。非認定理由としては、手術記録記載内容の不備や高難度肝胆膵外科手術として認められない症例があったことにより、症例不足となったことによる。

修練施設再認定

以前に修練施設認定されていたが、更新ができなかった施設や高度技能指導医の不在により認定が取り消しとなった施設のうち6施設から再認定申請があった。審査の結果、6施設中1施設を修練施設Aとして認定し、4施設を修練施設Bとして認定した。残りの1施設は高難度肝胆膵外科手術として認められない症例や手術記録記載不備などがあり、症例不足で非認定とした。

修練施設更新申請

2011年および2016年に認定された修練施設21施設は区分変更を希望した施設を含め、全て問題なく更新を認めた。

以上により、本学会の現在の修練施設数は276施設(修練施設A 131施設、修練施設B 145施設)となる。

以上により、本学会の現在の修練施設数は276施設(修練施設A 131施設、修練施設B 145施設)となる。

(2021年7月末現在の高度技能専門医、高度技能指導医、修練施設数)

高度技能専門医修練施設 A…131 施設

高度技能専門医修練施設 B…145 施設

肝胆膵外科高度技能専門医…421 名

肝胆膵外科高度技能指導医…513 名

肝胆膵外科名誉指導医…117 名

6: 本学会運営と活動

<1> 会員数

2021年3月31日現在: 3, 573名

2021年4月1日以降 2022年3月31日まで

新入会: 150名

退 会: 184名

本人申出_53名

逝 去_5名

強制退会_126名

2022年3月31日現在: 3, 539名

内 訳 名誉理事長_2名

名誉会員_43名

特別会員_74名

評議員_1, 474名

Japan HPB passport (評議員)_98名

正会員_1, 843名

Japan HPB passport (正会員)_5名

<2> 物故者(2021.4.1~2022.3.31 に届出があったもの)50音順

特別会員 石田 清(イシダキヨシ)

名誉会員 岡本英三(オカモトエイゾウ)

特別会員 小暮洋暉(コグレヒロアキ)

名誉理事長 齋藤洋一(サイトウヨウイチ)

評議員 山口洋志(ヤマグチヒロシ)

7: 各種委員会等

本学会が目的とする事業を達成するため下記委員会において調査研究、機関誌の発刊、学術集会の開催、専門医制度の運営、関係機関に対する要望・協議、提言、その他について検討した。

- ・将来検討委員会(委員長 遠藤 格)
- ・財務委員会(委員長 吉田雅博)
- ・編集委員会(委員長 遠藤 格)
- ・高度技能専門医制度委員会(委員長 海野倫明)
- ・技術認定委員会(委員長 國土典宏)

- ・修練施設認定委員会(委員長 田邊 稔)
- ・高度技能専門医・指導医資格認定委員会(委員長 永野浩昭)
- ・Scientific Committee(委員長 平野 聡)
- ・規約委員会(委員長 調 憲)
- ・倫理委員会(委員長 調 憲)
- ・国際交流委員会(委員長 江口 晋)
- ・評議員選考委員会(委員長 鈴木康之)
- ・保険診療委員会(委員長 田邊 稔)
- ・学会賞選考委員会(委員長 庄 雅之)
- ・利益相反委員会(委員長 大段秀樹)
- ・安全管理委員会(委員長 大坪毅人)
- ・転移性肝がん国際診療ガイドライン委員会(委員長 佐野圭二)
- ・胆道癌診療ガイドライン委員会(委員長 大塚将之)
- ・胆道癌登録委員会(委員長 堀口明彦)
- ・胆道癌取扱い規約委員会(委員長 佐野圭二)
- ・プロジェクト委員会(委員長 中村雅史)
- ・国際合同プロジェクト委員会(委員長 中村雅史)
- ・Japan Chapter(A-P HPBA/IHPBA)(委員長 國土典宏)
- ・内視鏡外科関連委員会(委員長 中村雅史)
- ・肝臓移植外科関連委員会(委員長 高田泰次)
- ・広報委員会(委員長 中郡聡夫)
- ・地域教育セミナー委員会(委員長 庄 雅之)
- ・役員選考委員会(委員長 大坪毅人)
- ・学会幹事選考委員会(委員長 調 憲)

8: 各種委員会活動まとめ

- ・ 2021年4月23日理事会にて、ダイバーシティ委員会の設立に向け、同委員会の目的、活動内容について検討した。
- ・ 2021年4月23日理事会にて、「肝胆膵高難度外科手術」改訂版(第3版)作成に向け、(株)医学書院とともに活動を開始することが報告された。
- ・ 2021年4月23日理事会にて、高度技能専門医制度規則細則で「高度技能専門医申請時には、保険収載された腹腔鏡下またはロボット支援下の肝切除または膵切除を術者または助手として5例以上経験し、申告すること」と定めることが決まった。
- ・ 2021年4月23日理事会にて、財務委員会より、前年度(2020年度)決算において、公認会計士による監査を経て、財政状態及び同事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に処理されていることが報告された。
- ・ 2021年4月23日理事会にて、Observership from Japan in 2022の募集を開始することが承認され、国際交流委員会の審査を経て、清水崇行評議員(獨協医科大学第二外科)が同Observerに決定した。2023年7月からUCLA(Timothy R. Donahue, MD)で修練予定。
- ・ 2021年4月23日理事会にて、学会賞選考委員会より、下記の受賞者に決定した旨報告があった。

1位 永川裕一:東京医科大学

Title: Precise anatomical resection based on structures of nerve and fibrous tissue around the superior mesenteric artery for mesopancreas dissection in pancreaticoduodenectomy for pancreatic cancer. (2020, Vol.27-6, p342-351)

2位 谷口浩一:横浜市立大学(現:横浜保土ヶ谷中央病院)

Title: Prophylactic drain management after pancreaticoduodenectomy without focusing on the drain fluid amylase level: A prospective validation study regarding criteria for early drain removal that do not include the drain fluid amylase level. (2020, Vol.27-12, p950-961)

- 2021年6月5日理事会にて、国際交流委員会より、Observership to Japan 2020 についてはコロナの影響で留学期間を延期したので、下記2名は2022年の入国制限解除後、ビザ手続きが終了次第、修練を開始する旨報告があった。

Vaibhav Kumar Varshney(インド)(指導者:東京大学)

Chaw Phyu Phyu Than(ミャンマー)(指導者:長崎大学)

- 2021年6月5日理事会にて、評議員選考委員会の審査を経て、2021年の新評議員として135名を選出した。
- 2021年度NCDデータを利用した消化器外科領域研究課題研究について、プロジェクト委員会の審査を経て、下記の2題が採択された。

研究代表者:池上 徹

所 属:東京慈恵会医科大学第三附属病院外科

研究課題名:透析症例に対する膵頭十二指腸切除術の短期成績に与える因子についての検討

研究代表者:齋浦明夫

所 属:順天堂大学肝胆膵外科

研究課題名:高難度肝胆膵手術の安全性向上における高度技能専門医制度の役割

- 2021年度公募プロジェクト研究は、プロジェクト委員会の審査を経て、下記2題が採択された。

研究代表者:山本有祐

所 属:静岡県立静岡がんセンター肝胆膵外科

研究課題名:門脈接触を伴う膵体尾部癌に対する至適 resectability 分類の検討。

研究代表者:長谷川 潔

所 属:東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学

肝胆膵外科、人工臓器・移植外科

研究課題名:新規術前肝機能評価法(ALICE)と3Dシミュレーションによる予測。残肝容積を用いた新しい肝切除適応基準の作成に関する研究。

- 2021年12月4日理事会にて、第34回学術集会をハイブリッド開催(原則現地開催、一部オンデマンド配信する)ハイブリッド開催とすることが決議された。
- 2021年12月4日理事会にて、2022年度役員選考委員会メンバー、および学会幹事選考委員会メンバーが決定した。
- 2021年12月4日理事会にて、2022年に名誉会員・特別会員推戴する会員について、下記のように決議された。

名誉会員推戴者 4名(五十音順)

久保正二、窪田敬一、土田明彦、若林 剛

特別会員推戴者 8名(五十音順)

内山和久、江川裕人、大東弘明、萱原正都、川崎誠治、島田和明、竹田 伸、山本雄造

海外名誉会員:Howard A. Reber, M.D. (USA)

- 2021年12月4日理事会にて、地域教育セミナー委員会からの提案により、地域教育セミナーの地区割の変更、および、全国統一のセミナー(高度技能専門医申請審査の傾向をフィードバックするオンラインセミナー)の開催を検討することが承認された。
- IHPBA/A-PHPBA Japan Chapter より、本学会と協力関係にある IHPBA の The 15th World Congress が、2022年3月30日(水)~4月2日(土)に New York, Hilton ホテルで開催されるにあたり、会員の皆様への周知を行った旨報告があった。
- 2021年12月1日~2022年1月31日に、本学会と大腸癌研究会との合同事業である「大腸癌肝転移データベース事業」につき、同データ利用の一般公募を実施したところ 22件の応募があり、4課題を採択した。
- 2021年12月4日理事会にて、転移性肝がん診療ガイドライン委員会が中心となり、本学会が主導して転移性肝がんデータベースを集計し、ガイドライン改訂に向けたプロジェクトを発足させることが決議された。
- 2022年3月15日、本学会は日本医学会分科会に加盟した。同時に、日本医学会連合の会員に就任した。

9: その他

2021年6月19日社員総会にて、2024年第36回本学会学術集会会長として、大段秀樹理事(広島大学 大学院医系科学研究科 消化器・移植外科学教授)が就任することが承認された。

場 所:広島市内

テーマ:Finding Harmony between Science and Art in HBP Surgery

10: 開催理事会・社員総会について

＝理事会＝

日時:2021年4月23日(金)14時00分~17時00分/Web(ZOOM)

日時:2021年6月5日(土)10時00分~13時30分/Web(ZOOM)

日時:【臨時】2021年7月17日(土)10時00分~11時00分/Web(ZOOM)

日時:2021年12月4日(土)13時00分~16時30分/Web(ZOOM)

＝社員総会＝

日時:2020年6月19日(土)13時00分~15時00分/ウェビナー